

消費

1 二人以上世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）（2008年1月） （1）前年同月比：2か月ぶりのマイナス（3か月移動平均）

		消費支出額 a	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金 b	消費支出額 (除く自動車等購入等) a - b		消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
					前年同月比		前年同月比
平成19年 (2007)	2月	237,202	10,389	226,813	3.1	245,346	2.3
	3月	270,811	26,289	244,522	▲ 1.8	236,530	▲ 1.2
	4月	259,456	21,201	238,255	▲ 4.4	240,022	▲ 3.7
	5月	252,251	14,962	237,289	▲ 5.0	232,239	▲ 4.6
	6月	244,085	22,911	221,174	▲ 4.4	233,852	▲ 3.2
	7月	262,481	19,387	243,094	▲ 0.3	240,653	▲ 2.5
	8月	272,123	14,432	257,691	▲ 2.9	248,150	▲ 0.4
	9月	270,638	26,974	243,664	2.4	250,163	▲ 0.1
	10月	268,354	19,219	249,135	0.5	244,715	0.3
	11月	255,637	14,292	241,345	▲ 1.8	264,440	▲ 0.3
	12月	324,109	21,269	302,840	0.2	272,093	0.4
	平成20年 (2008)	1月	262,058	14,154	247,904	▲ 6.3	263,981
	2月	254,405	13,207	241,198	6.3

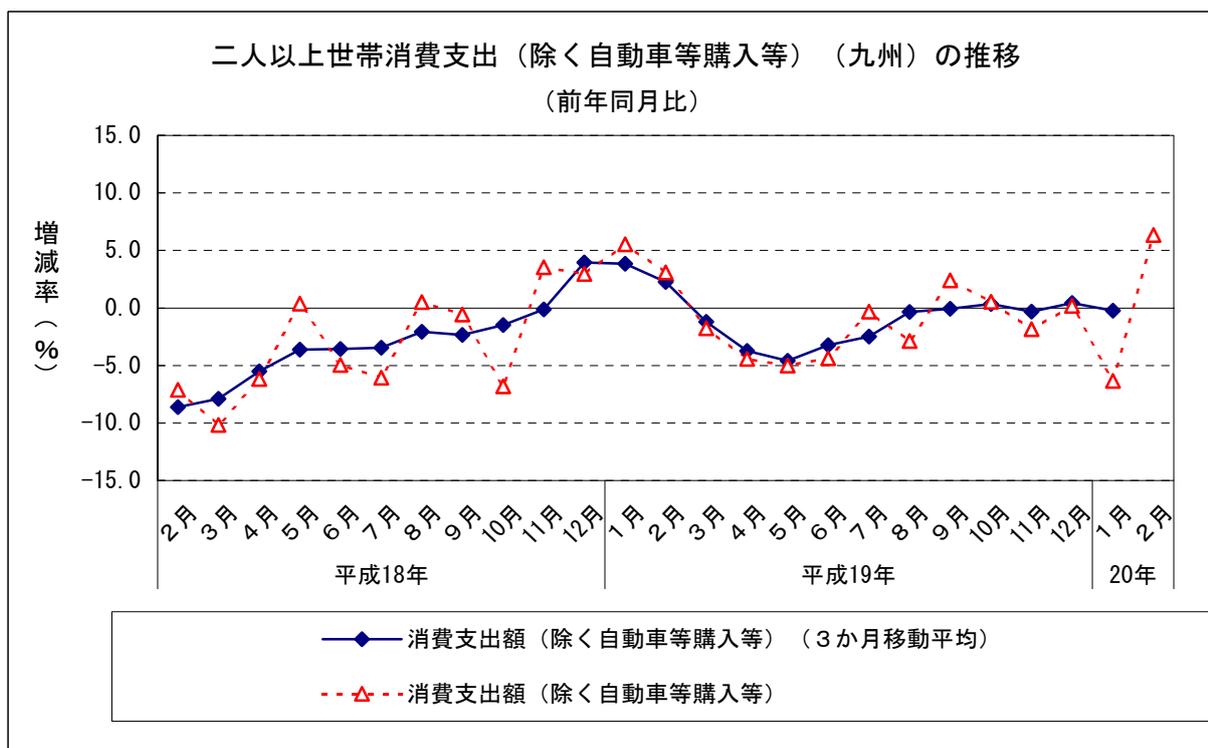
資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※平成20年1月分から「農林漁家世帯を除く」データが公表されなくなったため、

今回から「農林漁家世帯を含む」データを採用している。

※消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。



消費

2 二人以上世帯サービス支出額（九州）（2008年1月） （1）前年同月比：3か月連続のマイナス（3か月移動平均）

	月	サービス支出			財支出	
		金額	3か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出	金額	3か月移動平均 前年同月比
平成19年 (2007)	2月	86,378	5.2	15,551	114,255	▲ 0.9
	3月	88,243	▲ 0.7	13,404	126,152	▲ 2.6
	4月	87,334	▲ 3.1	12,623	122,962	▲ 4.5
	5月	92,102	▲ 5.1	15,246	120,675	▲ 4.0
	6月	79,344	▲ 1.6	13,727	118,276	▲ 4.4
	7月	88,842	▲ 0.6	13,474	127,603	▲ 4.8
	8月	97,161	3.9	17,427	125,149	▲ 4.9
	9月	100,081	2.4	13,172	118,058	▲ 3.8
	10月	93,862	0.5	16,566	126,164	▲ 1.8
	11月	87,996	▲ 1.8	14,598	124,009	▲ 1.6
	12月	99,425	▲ 4.7	16,905	162,089	▲ 2.5
	平成20年 (2008)	1月	83,550	▲ 2.3	12,079	124,514
2月		88,411	…	12,355	126,278	…

資料出所：総務省「家計調査」

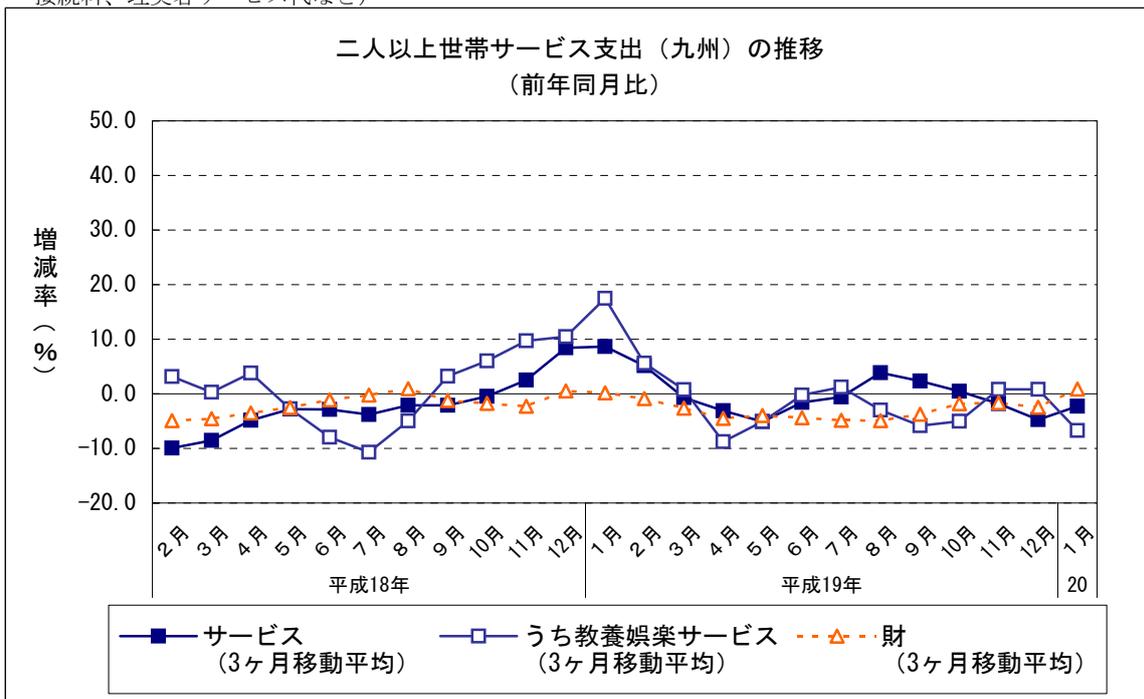
単位：円

※平成20年1月分から「農林漁家世帯を除く」データが公表されなくなったため、

今回から「農林漁家世帯を含む」データを採用している。

※前表の消費支出額（除く自動車等購入等）(a-b) から「こづかい（使途不明）」と「交際費」を除いたものをサービス支出と財支出とに分類したものである。

※サービス支出……財（商品）の購入以外のサービスへの支出（例：外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、パック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など）



消費

3 百貨店販売額（全店ベース）（2008年2月）

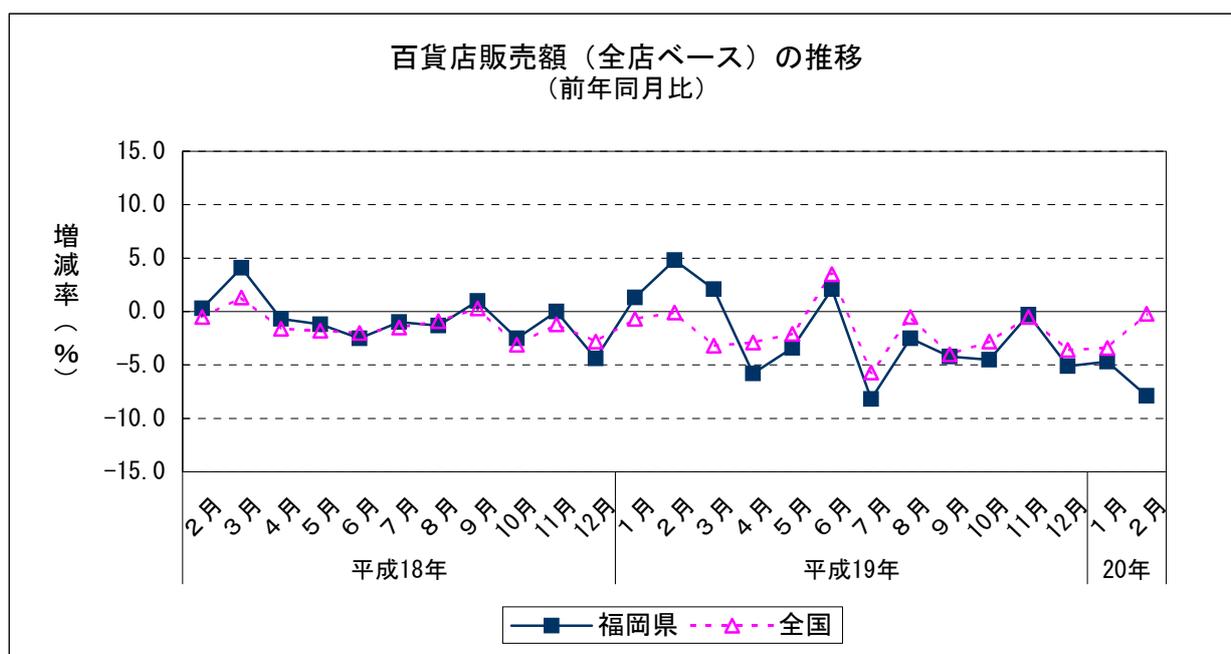
- (1) 前年同月比：8か月連続のマイナス
- (2) 品目別の前年同月比
 プラス：食料品（3か月ぶり）
 マイナス：衣料品（8か月連続）身の回り品（8か月連続）
 家庭用品（11か月連続）その他（3か月連続）
- (3) 四半期ごとの前年同月比（2007年10～12月）：3期連続のマイナス
- (4) 前年比（2007年）：5年連続のマイナス

		百貨店販売額	前年同月比
平成19年 (2007)	2月	25,455	4.8
	3月	31,630	2.1
	4月	25,929	▲ 5.8
	5月	26,709	▲ 3.4
	6月	26,213	2.1
	7月	33,149	▲ 8.2
	8月	24,222	▲ 2.5
	9月	24,386	▲ 4.2
	10月	27,643	▲ 4.5
	11月	29,996	▲ 0.3
	12月	39,989	▲ 5.1
	平成20年 (2008)	1月	30,455
	2月	p 23,456	▲ 7.9

		百貨店販売額	前年同期比
平成18年 (2006)	1～3月	86,817	1.5
	4～6月	80,838	▲ 1.5
	7～9月	86,411	▲ 0.5
	10～12月	101,157	▲ 2.6
平成19年 (2007)	1～3月	89,038	2.6
	4～6月	78,851	▲ 2.5
	7～9月	81,757	▲ 5.4
	10～12月	97,628	▲ 3.5

	百貨店販売額	前年比
平成17年(2005)	358,277	▲ 1.5
平成18年(2006)	355,223	▲ 0.9
平成19年(2007)	347,274	▲ 2.2

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」、九州百貨店協会「九州・沖縄地区百貨店売上高状況」
 販売額単位：百万円
 pは速報値



消費

4 百貨店販売額（既存店ベース）（2008年2月）

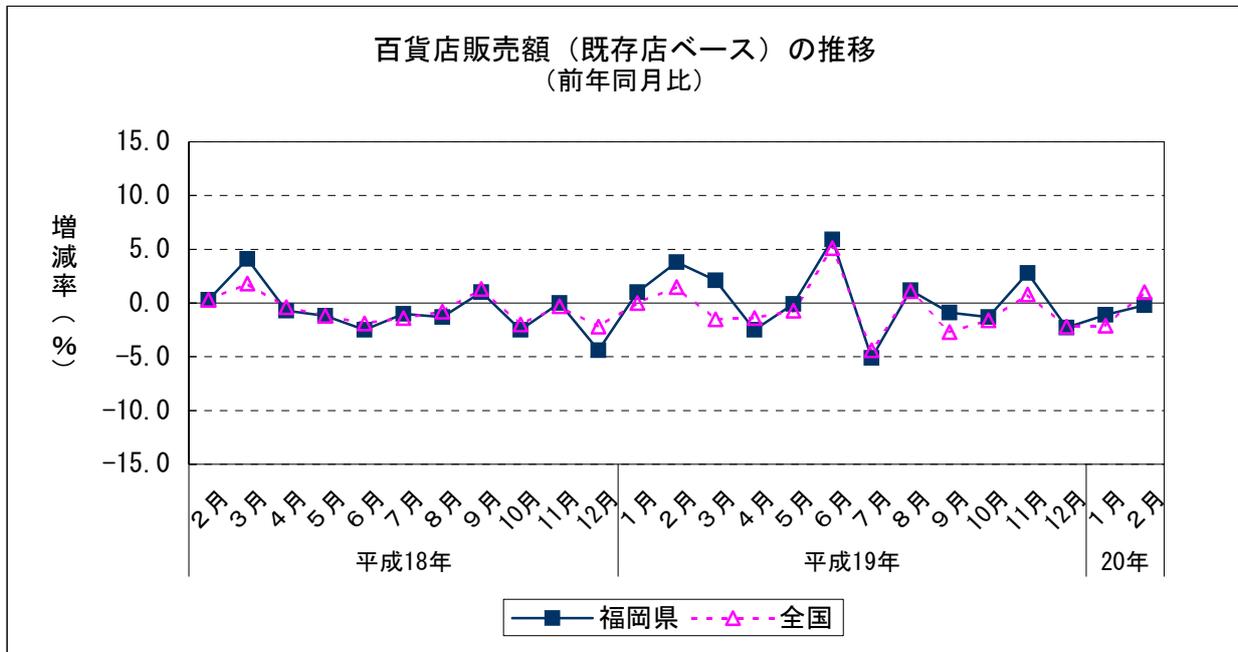
(1) 前年同月比：3か月連続のマイナス

		前年同月比
平成19年 (2007)	2月	3.8
	3月	2.1
	4月	▲ 2.5
	5月	▲ 0.1
	6月	5.9
	7月	▲ 5.1
	8月	1.2
	9月	▲ 0.9
	10月	▲ 1.3
	11月	2.8
	12月	▲ 2.3
	平成20年 (2008)	1月
2月		▲ 0.2

		前年同期比
平成18年 (2006)	1～3月	1.5
	4～6月	▲ 1.5
	7～9月	▲ 0.5
	10～12月	▲ 2.6
平成19年 (2007)	1～3月	2.2
	4～6月	1.0
	7～9月	▲ 2.1
	10～12月	▲ 0.5

	前年比
平成17年(2005)	▲ 1.6
平成18年(2006)	▲ 0.9
平成19年(2007)	0.1

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」
 ※既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない



消費

5 スーパー販売額（2008年2月）

(1) 前年同月比：全店ベースで1年2か月連続のプラス

		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成19年 (2007)	2月	25,706	4.8	▲ 0.5
	3月	29,067	3.4	▲ 3.0
	4月	29,019	0.6	▲ 4.4
	5月	29,047	0.0	▲ 4.2
	6月	29,084	1.8	▲ 2.5
	7月	32,445	2.7	▲ 4.6
	8月	31,627	4.5	▲ 2.5
	9月	27,829	3.0	▲ 3.8
	10月	28,831	0.8	▲ 5.6
	11月	29,923	7.5	▲ 0.9
	12月	40,095	0.5	▲ 4.0
	平成20年 (2008)	1月	32,362	2.9
2月		p 27,481	3.5	1.1

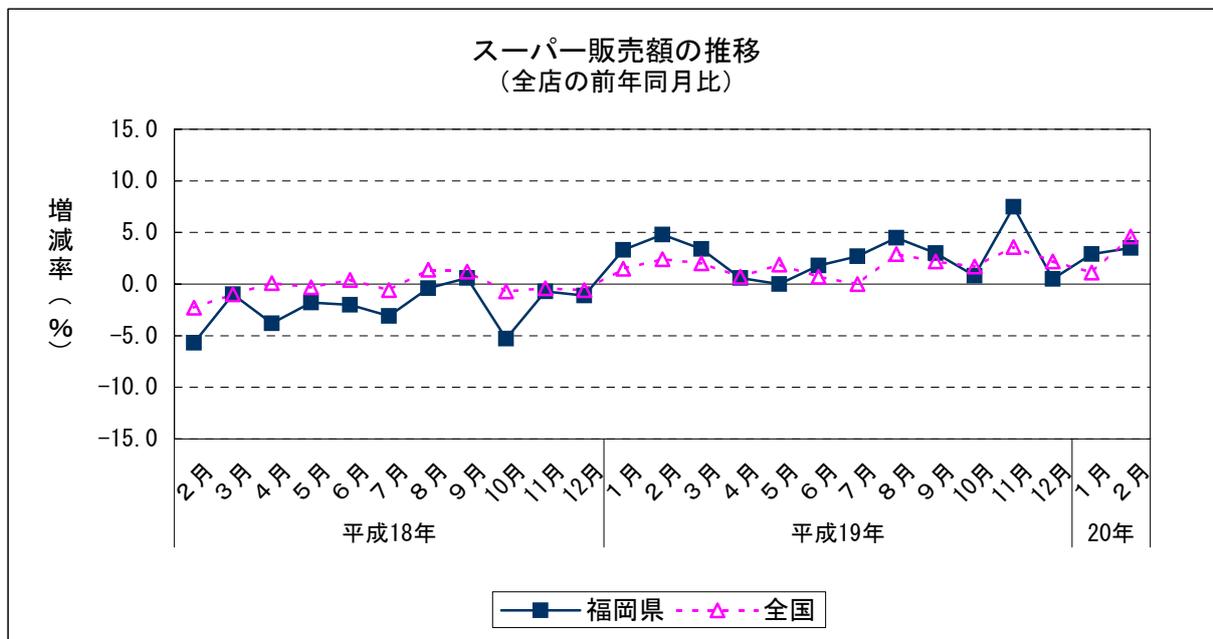
		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)
平成18年 (2006)	1～3月	83,076	▲ 4.8
	4～6月	86,447	▲ 2.6
	7～9月	88,842	▲ 1.1
	10～12月	96,336	▲ 2.3
平成19年 (2007)	1～3月	86,214	3.8
	4～6月	87,150	0.8
	7～9月	91,901	3.4
	10～12月	98,849	2.6

	スーパー販売額	前年比(全店)
平成17年(2005)	364,420	▲ 3.0
平成18年(2006)	354,700	▲ 2.7
平成19年(2007)	364,114	2.7

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」

販売額単位：百万円

pは速報値



消費

6 コンビニエンス・ストア販売額（九州）（2008年2月）

（1）前年同月比：既存店ベースで1年8か月連続のマイナス

		販売額	前年同月比
平成19年 (2007)	2月	452	▲ 1.5
	3月	513	▲ 2.1
	4月	491	▲ 1.7
	5月	507	▲ 2.3
	6月	496	▲ 5.5
	7月	546	▲ 1.3
	8月	564	▲ 2.0
	9月	512	▲ 1.0
	10月	511	▲ 2.9
	11月	494	▲ 2.0
	12月	548	▲ 2.5
	平成20年 (2008)	1月	490
	2月	465	▲ 2.0

		販売額	前年同期比
平成18年 (2006)	1～3月	1,453	▲ 3.1
	4～6月	1,510	▲ 2.8
	7～9月	1,606	▲ 3.6
	10～12月	1,545	▲ 1.5
平成19年 (2007)	1～3月	1,456	▲ 1.7
	4～6月	1,494	▲ 3.2
	7～9月	1,622	▲ 1.5
	10～12月	1,553	▲ 2.5

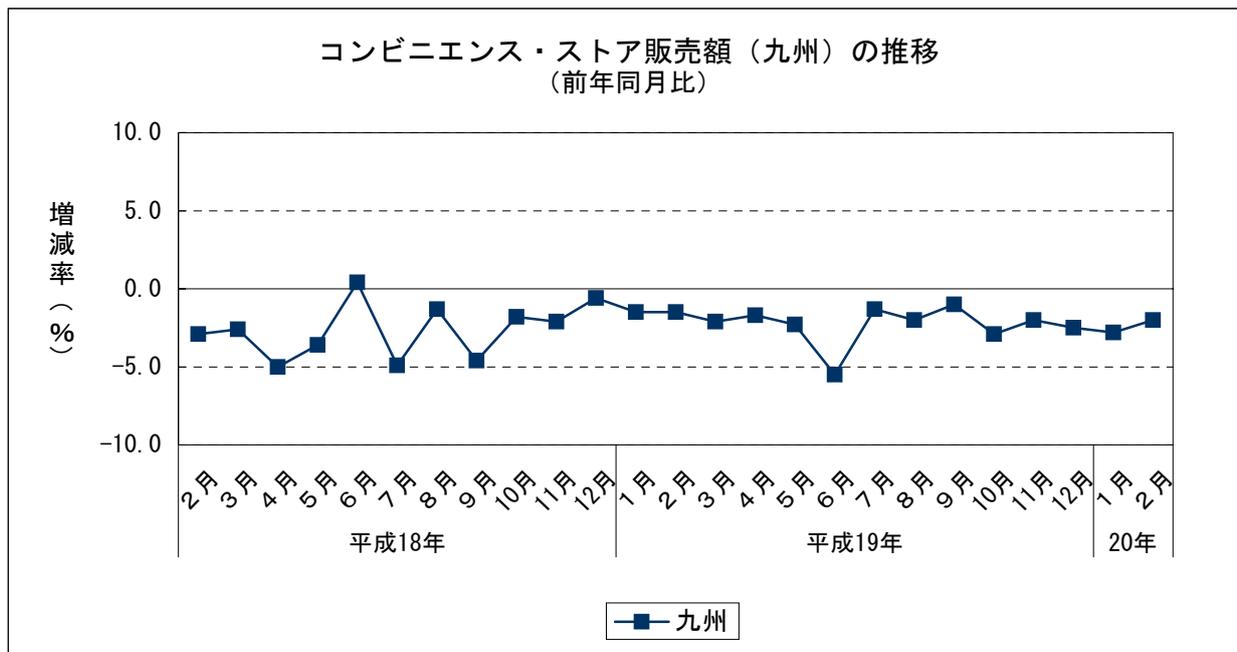
	販売額	前年比
平成17年(2005)	6,113	▲ 2.4
平成18年(2006)	6,115	▲ 2.7
平成19年(2007)	6,125	▲ 2.2

資料出所：九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」

販売額単位：億円

※1 販売額は全店ベース、前年同月比、前年同期比及び前年比は既存店ベース

※2 平成16年商業統計調査（経済産業省）によると、九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは47.2%



消費

7 新車登録台数（2008年3月）（普通車，小型車，軽自動車）

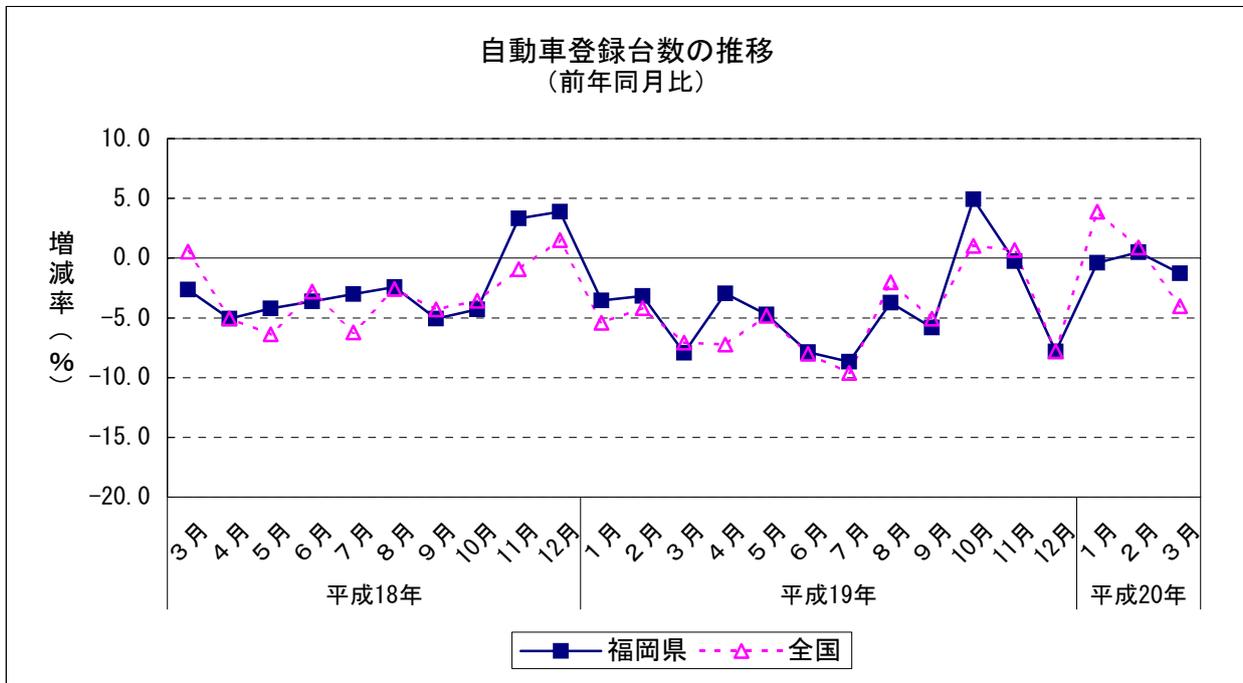
(1) 前年同月比：2か月ぶりのマイナス

		新車登録台数	前年同月比	
平成19年 (2007)	3月	23,128	▲ 7.9	
	4月	11,202	▲ 2.9	
	5月	11,721	▲ 4.7	
	6月	13,916	▲ 7.9	
	7月	14,017	▲ 8.7	
	8月	10,996	▲ 3.7	
	9月	15,585	▲ 5.8	
	10月	12,666	4.9	
	11月	14,172	▲ 0.3	
	12月	11,724	▲ 7.8	
	平成20年 (2008)	1月	12,305	▲ 0.4
		2月	16,784	0.5
3月		22,834	▲ 1.3	

		新車登録台数	前年同期比
平成18年 (2006)	1～3月	55,175	▲ 2.1
	4～6月	38,951	▲ 4.2
	7～9月	43,318	▲ 3.7
	10～12月	39,001	1.0
平成19年 (2007)	1～3月	52,184	▲ 5.4
	4～6月	36,839	▲ 5.4
	7～9月	40,598	▲ 6.3
	10～12月	38,562	▲ 1.1

	新車登録台数	前年比
平成17年(2005)	180,585	▲ 0.4
平成18年(2006)	176,445	▲ 2.3
平成19年(2007)	168,183	▲ 4.7

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

8 新車登録台数の内訳（2008年3月）

(1) 前年同月比

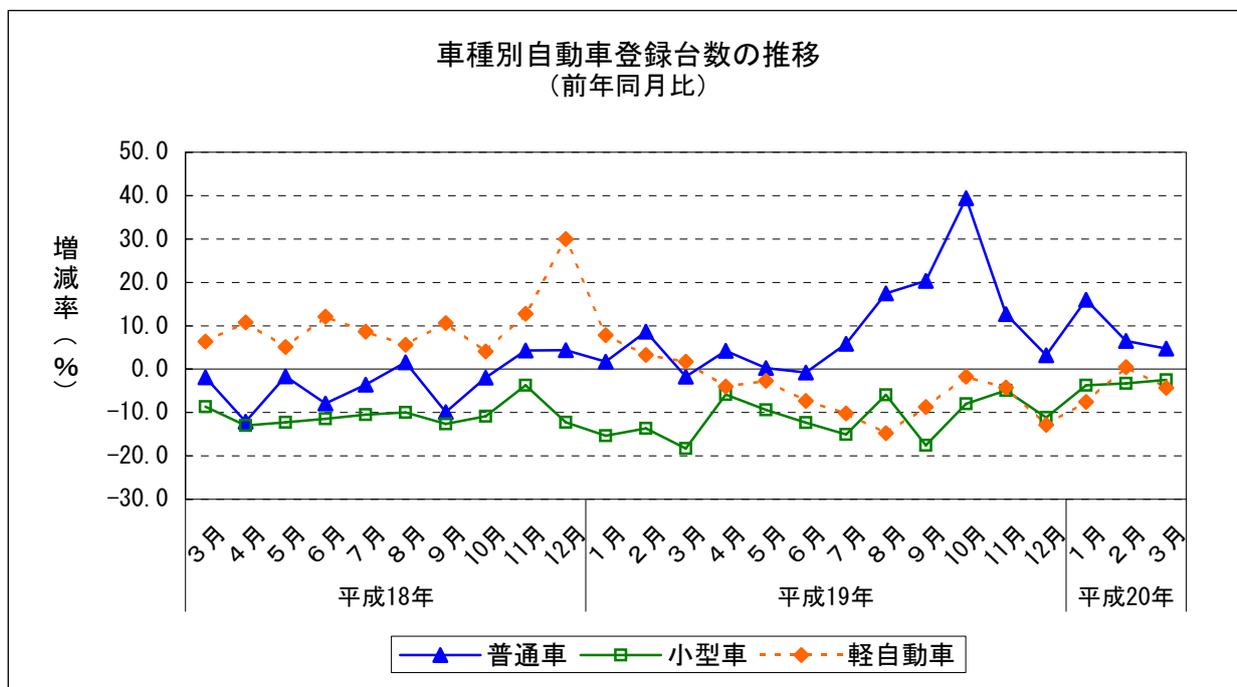
普通車：9か月連続のプラス

小型車：2年5か月連続のマイナス

軽自動車：2か月ぶりのマイナス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比	
平成19年 (2007)	3月	5,940	▲ 1.7	9,043	▲ 18.3	8,145	1.7	
	4月	2,616	4.2	4,378	▲ 5.8	4,208	▲ 4.0	
	5月	2,932	0.2	4,561	▲ 9.4	4,228	▲ 2.7	
	6月	3,545	▲ 0.8	5,548	▲ 12.3	4,823	▲ 7.3	
	7月	3,648	5.8	5,578	▲ 15.0	4,791	▲ 10.2	
	8月	3,035	17.5	4,548	▲ 5.9	3,413	▲ 14.8	
	9月	4,575	20.4	5,785	▲ 17.6	5,225	▲ 8.7	
	10月	3,840	39.4	4,860	▲ 8.0	3,966	▲ 1.8	
	11月	4,043	12.7	5,595	▲ 4.9	4,534	▲ 4.3	
	12月	3,582	3.2	4,325	▲ 11.2	3,817	▲ 12.9	
	平成20年 (2008)	1月	3,476	16.0	4,487	▲ 3.8	4,342	▲ 7.6
		2月	4,537	6.5	6,514	▲ 3.3	5,733	0.5
3月		6,221	4.7	8,821	▲ 2.5	7,792	▲ 4.3	

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

9 中古車販売台数（2008年2月）（普通、小型、軽乗用車）

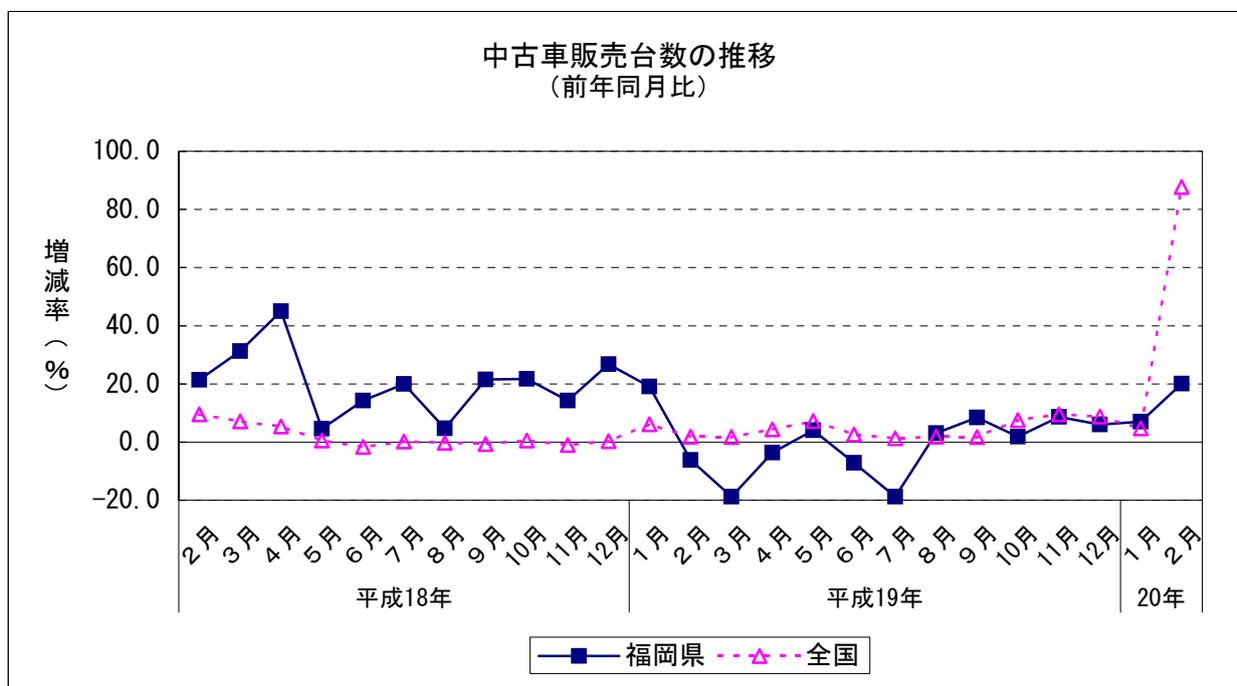
(1) 前年同月比：7か月連続のプラス

		中古車販売台数	前年同月比
平成19年 (2007)	2月	5,972	▲ 6.2
	3月	7,785	▲ 18.8
	4月	7,400	▲ 3.7
	5月	6,051	4.1
	6月	5,595	▲ 7.2
	7月	5,761	▲ 18.8
	8月	5,987	3.1
	9月	6,572	8.4
	10月	7,017	1.8
	11月	7,237	8.6
	12月	6,884	6.0
	平成20年 (2008)	1月	6,461
	2月	7,168	20.0

		中古車販売台数	前年同期比
平成18年 (2006)	1～3月	21,034	17.8
	4～6月	19,522	21.0
	7～9月	18,969	15.2
	10～12月	20,045	20.7
平成19年 (2007)	1～3月	19,797	▲ 5.9
	4～6月	19,046	▲ 2.4
	7～9月	18,320	▲ 3.4
	10～12月	21,138	5.5

	中古車販売台数	前年比
平成17年(2005)	67,059	11.5
平成18年(2006)	79,570	18.7
平成19年(2007)	78,301	▲ 1.6

資料出所：福岡県自動車販売店協会



消費

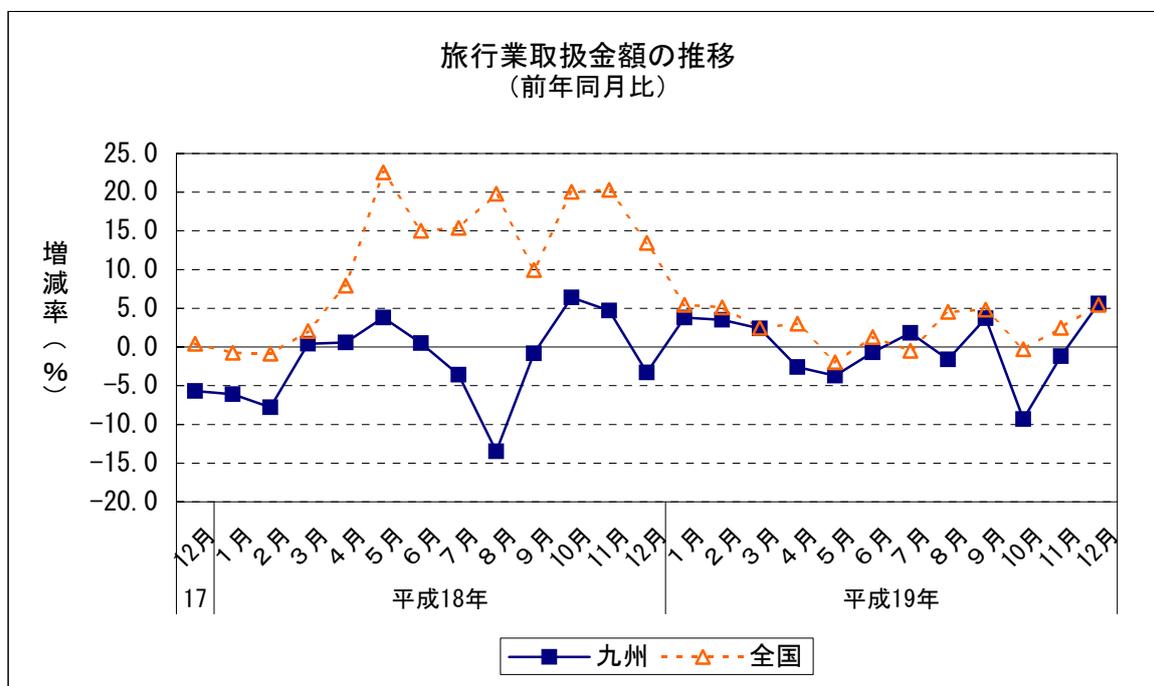
10 旅行業取扱額（2007年12月）（九州7県主要5社の合計）

（1）前年同月比：3か月ぶりのプラス

		旅行業取扱額	前年同月比	国内旅行	前年同月比	海外旅行	前年同月比
平成18年	12月	17,067	▲ 3.3	12,617	▲ 4.3	4,450	▲ 0.2
平成19年 (2007)	1月	15,314	3.8	12,110	0.5	3,204	18.9
	2月	15,918	3.5	12,232	1.9	3,686	9.2
	3月	19,105	2.4	14,000	▲ 1.4	5,105	14.5
	4月	14,706	▲ 2.6	10,987	▲ 4.5	3,719	3.6
	5月	15,993	▲ 3.7	12,090	▲ 2.5	3,903	▲ 7.0
	6月	15,403	▲ 0.7	11,103	3.1	4,300	▲ 9.5
	7月	17,951	1.8	13,343	2.2	4,608	0.8
	8月	19,792	▲ 1.6	14,421	0.6	5,371	▲ 7.1
	9月	19,027	3.7	14,148	8.3	4,879	▲ 7.6
	10月	19,596	▲ 9.3	15,172	▲ 6.6	4,424	▲ 17.4
	11月	21,036	▲ 1.2	15,702	2.0	5,334	▲ 9.3
	12月	18,023	5.6	13,016	3.2	5,007	12.5

資料出所：九州運輸局「九州のうんゆ」、国土交通省「国土交通月例経済」

取扱額単位：百万円



消費

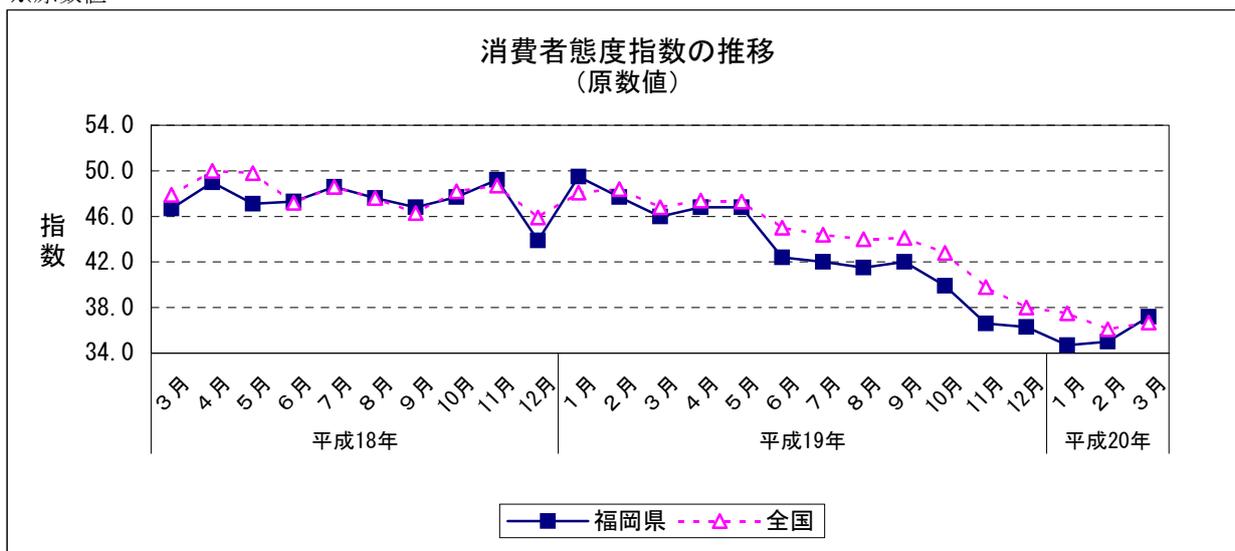
1.1 消費者マインド

(1) 消費者態度指数（3月）

3月の消費者態度指数は37.2となった。

		消費者態度指数	前月差	
平成19年 (2007)	3月	46.0	▲ 1.7	
	4月	46.8	0.8	
	5月	46.8	0.0	
	6月	42.4	▲ 4.4	
	7月	42.0	▲ 0.4	
	8月	41.5	▲ 0.5	
	9月	42.0	0.5	
	10月	39.9	▲ 2.1	
	11月	36.6	▲ 3.3	
	12月	36.3	▲ 0.3	
	平成20年 (2008)	1月	34.7	▲ 1.6
		2月	35.0	0.3
3月		37.2	2.2	

※原数値



資料出所：内閣府経済社会総合研究所「消費動向調査」

注1) 調査の概要

(1) 調査時期

毎月15日に実施

(2) 調査対象

全国の一般世帯のうち、外国人・学生・施設入居者世帯を除く約4,780万世帯から選定した4,773世帯
調査客体4,773世帯のうち、有効回答客体3,430世帯、有効回答率71.9%

(3) 消費者態度指数の作成方法

①「暮らし向き」、「収入の増え方」、「雇用環境」、「耐久消費財の買い時判断」の4項目について消費者の意識を調査する。

②各調査項目ごとに消費に及ぼす効果に応じて、5段階評価にそれぞれ点数を与え、次のようにして各調査項目ごとの消費者意識指標を算出する。

消費者意識指標・消費にプラスな回答区分「良くなる」に(+1)、「やや良くなる」に(+0.75)、中立な回答区分「変わらない」に(+0.5)、マイナスになる回答区分「やや悪くなる」に(+0.25)、「悪くなる」に(0)の評価を与え、これを各回答区分の構成比(%)に乘じ、合計したもの。

③これら4項目の消費者意識指標(原数値)を単純平均して消費者態度指数(原数値)を算出する。

注2) 消費者態度指数は、消費者のマインド(購買意欲)の強弱を表す指標で数値が高いほどマインドは強いといえる。消費者態度指数は実際の消費に先立って動くことされ、消費の先行指標として注目されている。

注3) 福岡県の数値は、消費動向調査の結果を都道府県別に集計した値である。

当県の値は標本規模も小さい(180)ことなどから、全国に比べ誤差が大きい。